

令和4年度栗原市議会議会報告会における意見、要望への対応方針について

令和4年12月16日 議会報告会運営調査特別委員会決定

令和5年 1月27日 議員全員協議会了承

令和4年11月1日（火）、2日（水）及び4日（金）の3日間にわたり開催した議会報告会には、109名の皆様に御参加いただき、市議会や市政に対し、98項目にわたる貴重な御意見、御要望が寄せられました。

この御意見などに対しましては、次に掲げる方針により、今後の議会及び委員会の活動に活かして参ります。

1 意見、要望に対し、「委員会協議」又は「確認する」と回答した内容【P2～3】

（回答が曖昧であった事項を含む。）

別添の「対応方針1」に記載した11項目については、委員会において確認、又は調査・研究を行い、必要に応じて執行部などに対し提言されるよう、各委員会へ要請するものとする。

2 意見、要望に対し、「意見(要望)として受け止める・承る」と回答した内容【P4～6】

別添の「対応方針2」に記載した14項目については、委員会において確認し、必要に応じて調査・研究されるよう、各委員会へ要請するものとする。

3 意見、要望に対し、「執行部に伝える」と回答した内容【P7～12】

別添の「対応方針3」に記載した40項目については、正副委員長及び議長により市長に対し情報提供し、現状及び対応内容等について回答を求めるものとする。

意見、要望の中には、市政に関する内容が多く含まれていることから、市政に関する内容を抽出し、市議会議長名で市長あてに送付するものとする。

4 意見、要望に対し、「回答済(完結)」の内容【P13～17】

別添の「対応方針4」に記載した33項目については、完結したものであるが、内容を再度確認し、必要の都度各議員において個別に、又は所属委員会等で状況を確認するものとする。

令和4年度 栗原市議会議会報告会 対応方針一覧

(単位:件)

部局	対応方針1	対応方針2	対応方針3	対応方針4	計
議会	3	3		10	16
総務部		1	1	2	4
企画部	1	2	12	4	19
市民生活部			11	3	14
農林振興部	5	4	4	9	22
商工観光部	1	1	2	1	5
建設部		1	3		4
教育部	1	1	6	1	9
消防本部				1	1
医療局		1	1	2	4
計	11	14	40	33	98

(対応方針1)

意見、要望に対して「委員会で協議」又は「確認する」と回答した内容（11件）

1 議会関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	1年に1回だけの報告会では足りないのでは、市民の声を議員に伝えられるように、目安箱を設置するような対応は出来ないか。回答は色々な方法で貰えたらと思うが。	目安箱の件は持ち帰り、総務の方で検討する。	築館
2	議員定数の件。令和2年栗原市議会ありかた調査特別委員会で、議員定数を26名から24名に減らした。現在はこの委員会は無い。定数は24名で良いとの認識か。周辺自治体の定数と財政規模からみると、栗原市の議員数は平均より多い。全国平均は20.6人だ。適正な数は有ると思う。少なければ良いとの事では無いが、全国平均位にしないとマズいと思う。人口に対して議員数が多いので、人口に見合った議員数にするように。特別調査委員会は作って協議していかないと駄目だろうと思う。議員定数の件は早く協議して欲しい。	議員定数について、特別委員会は無い。定数については議会の中でも議員間でも話題には出ていないが、個々では考えているようだ。今後の課題だ、ここで即答は出来ない。ここで話しする事は出来ないで、ご意見を頂いたことを議員全員に伝えて、どのようにしたら良いのか、意見も出てくると思うので、この場での返答は控えさせて頂きたいと思う。報告会の後に意見交換の場が有るので、協議するので時間を頂きたい。	築館
3	広報委員会への要望として「議会だより」にふりがなが、ほとんどない。ボランティアで視覚障害のために朗読をしているが、地区名や行政区、橋の名前などは配慮してほしい。	ルビをふらなかつたのは、記者ハンドブックをもとにして編集をしているからであるが、これからはより分かりやすい、広報紙づくりをしたいと思う。	高清水

2 企画部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	くりこま高原駅前広場の駐車場調査の件。あの駅は請願駅だ。調査を深めていただけたらありがたい。高原駅の利用客が減ると、停車が少なくなる可能性がある。駅の活用には有料の駐車場を止めて、全て無料にして他市からの利用客を増やして駅の活性化にも繋げ、市の発展に結び付けては。そういうことも踏まえて今後の調査をお願いしたい。	無料化の駐車場は180台分用意がある。もう少し時間をもらいたい。	築館

3 農林振興部関係 5件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	指定廃棄物の件。400ベクレル以下は土に返してやると言っているが、市長は2・3年の内に土に帰すと言ったが進行状況は。加美町の例は素晴らしい。議員がリーダーシップを取って欲しい。汚染物があると風評被害で企業も進出してこない。高濃度の汚染物は今後どうするのか。山菜も売れない状況だ。早く汚染物質を無くすようにして欲しい。議員が進めて行かないと何年経っても解決しないのではないのか。議会報告の内容が余りにも甘いのではないかと思う。今後のやり方を聞きたい。	放射能の関係だが、汚染稲わらと汚染牧草がある。殆どが8,000ベクレルを下回る廃棄物だ。400ベクレル以下はすき込みで処理するがこれは試験的に始まっている。令和7年まで全て処理する。400ベクレル以上は堆肥化で処理の予定だ。畜産農家の方々に堆肥化した物を農地に還元する了解を頂いている。堆肥化の施設を令和6年度までに施設の建設を完成させる予定だ。市長もそのような流れで対応するとの事だから、それで汚染物の処理は進むと確信している。問題は稲わらだ。県の方針に則って進んで行く。稲わらの関係は未定だ。環境省では最終処分場の候補地を変えていないので困惑している。	築館

(対応方針1)

意見、要望に対して「委員会で協議」又は「確認する」と回答した内容（11件）

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
2	鳥獣対策だが、電気柵やワイヤーメッシュを張っているようだが。そうすると他の地域に移動する。狩猟期間以外は狩猟が出来ないので、現状は成果が上がっていないので、頭数を減らすような対策を考えたかどうか。保護の時代ではなく淘汰の時代だ。増え過ぎたら問題だ。厳しく対応する対策を研究しているような所で視察して、この地域から減らす対策に力を入れて被害を無くするように考えてほしい。提案型の対策が無いので行政主導ではなく、議員主導型で対策して欲しい。	お話があったことは、現状だということはみんながわかっているの、各常任委員会なども含めて持ち帰り大きな課題とする。	築館
3	柵でしめだすだけではイタチごっこだ。野生動物の生態に詳しい専門家の意見を取り入れた対策は考えていないのか。	議会でも勉強会をしたことがある。専門家によっていろいろな考えがあるようだ。個体数を減らすには捕獲しかないようだ。捕殺したイノシシの処理は大崎市などと共同で減容化などの方法も考えられる。	栗駒
4	国に逆らうようだが鳥獣保護区をやめて政令で(市の条例)捕っていいようにできないのか。	上位法というのが。法律を曲げ市で条例を作ることができるのか、勉強させていただきたい。	栗駒
5	放射能汚染で花山のキノコ、タケノコの出荷停止が解除されていないが市としても早く出荷できる運動はできないか。	汚染度の測定の結果によるが、100ベクレル以下と聞いている。解除してほしい検体を迅速に調査しやすい体制を創るよう市と議会は努力していく。	花山

4 商工観光部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	調査結果(企業誘致に関する調査結果)は市に申し入れを行うのか。それとも調査をして終わるのか。もう少し行政に提案も含めて行ってはどうか。	調査した内容は委員会で所見をまとめて、行政に報告することとなる。提案型については、今後委員会として検討していく。	築館

5 教育部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	不登校の人数が宮城県ワースト2位になっている。小中1クラスしかなくて、高校にも簡単に入れるし、今後どうなるのか不安だ。	不登校の人数は増えたり減ったりで変わりなくきている。愛情不足が原因というのが多いのですが、社会的に変えていかなくては、なかなか良くならないのが現状なので、教育委員会と文教委員会で調査をしながら良い方向へ持っていきたい。	高清水

(対応方針2)

意見、要望に対して「意見(要望)として受け止める・承る」とした内容(14件)

1 議会関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	回答は求めませんが、栗原市議に対する様々な話が聞こえてくる。どこで誰が見たり、聞いたりしているか分からないので、市議としての立場を理解して発言や行動をしてほしい。	要望として受け止めます。	一迫
2	要望書なのか陳情書なのか、議会の中に入っていない一般の人には定義づけは分からない。その中で直接市長に要望なり陳情なりを行ったのに、議員が委員会で見られないとは問題だ。地域の要望や困り事は我々の代表者は議員なので、しっかり汲み上げるべく、陳情なり要望なり、どこにどのようにするかは指導は、一緒に考えて一緒に歩いていくのが本来の議員の仕事ではないのか。今日の共有した空間は議会に持ち帰り皆さんで情報共有して欲しい。根幹は市民の要請要望が届かないなら無意味だ。要望や陳情の持っていく先の取り決めを作れば良いと思う。親切な対応を願う。	要望や陳情の仕方ですが、色々な方法がある。市長への直接的な要望は議会まで上がっては来ないのが現状だ。手間はかかるが順序を踏んで貰えたら、議会でも要望や陳情が上がって来ている事が分かるので、我々もお手伝いできる方法もあると思う。陳情や要望は当局と議会にも出して頂けたらありがたい。	鶯沢
3	議会報告会の各地区の反応はどうだ。人数とか。参加者とか。執行部云々ではなく、自分達で魅力ある議会にするとか、あの議員が来るから聞きに行こうとか、地元には地元選出の議員を充てるとかすれば、聞きたいと思う方も居ると思う。そのようなシステムにしないと聞きに来る人は増えないので駄目だと思う。	第1班として、築館・鶯沢・金成と3カ所にお邪魔したが、10名前後の参加者だった。その他の班は把握していない。参加者は多くは無いと思う。議会側のPR不足だったかも知れない。私達も一番気にしている部分だ。3年ぶりなので期待した部分もあるが、市民と議会の溝を感じる。以前スポーツパークの件の時は出席率も高かったのでもか話題があれば参加者も増えるのではと思う。地元の議員を地元に行かせるようにしないとイケないかとも思う。来年度からの議会報告会の参考にさせて頂きたいと思う。	金成

2 総務部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	岸田総理は、国防費倍増計画のようなことをやっている。あれでいいのか。	そういう声もあったということを伝えたい。	栗駒

3 企画部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	日本語学校を高清水に持ってくるためには、国会議員・県議会議員と連携してもらってほしい。	要望	高清水
2	デマンドが使いづらくなった。一迫町時代のデマンドは戸口から戸口で問題なかったが、今は拠点となって待っている場所は困りもないので老人にはキツイ。元のように戻してほしい。	デマンドは、法律が関わっている。要望として受け取る。	一迫

(対応方針2)

意見、要望に対して「意見(要望)として受け止める・承る」とした内容(14件)

4 農林振興部関係 4件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	指定廃棄物の調査は全く進んでいないのではないかと。雨水が混入とかの話だが、時間が経てば経つほどビニールは劣化して問題が起きる。極力早く処分して貰わないと安全面で不安だ。県や国にもっと強く働きかけて欲しい。処分場の候補地は何時頃に決まるのか。	汚染稲わらと汚染牧草の処理の方法は異なる。汚染牧草は栗原市が処理を進めると言う事で、処理に係る経費は全額国で補助を出すとの事だ。栗原では焼却は問題があるとの事で、すき込みと堆肥化を選択した。堆肥化をする施設をどこに作るかで暗礁に乗り上げている。令和5年度に候補地を決め6年度に施設を建設する。400ベクレル以下の汚染牧草はすき込みで処理。940トンは7年度までに処理し、1,620トンは堆肥化で処理の方向で進めている。堆肥化については畜産農家のご協力が得られているので、施設の稼働後には処理は進むと思う。環境省の最終処分場候補地に栗原市はいまだになつていない。時期をみて、環境省に申し入れに行きたいと思う。	鶯沢
2	鳥獣被害対策の中で、効果の検証とあるが、被害を全部把握できる現状では無いと思う。全ての被害を把握できる訳では無いので、現状はどんな形で被害を調査しているのか。継続的に調査をやるとの事だが、調査に基づいた予算配分になると思うので、今後の調査方法は具体的にどのようにするのか。	被害の全容は、皆さんからの声が上がった分は把握できている。市に報告が無いと被害の把握は難しいので、皆さんに報告して貰いたい。それによって実体的な調査に結び付くと思う。産業建設常任委員会でも、被害の集約の仕方を検討したいと思う。委員会の調査は市の調査の集約結果の状況だ。現地に行つての捕獲状況の調査なども行うが、より効果的な調査方法については、取り入れて行きたいので検討する。	鶯沢
3	指定廃棄物の件だが、一番に被害を受けているのは福島県だ。一番被害を受けているところの取り組み方を参考にすることが有るのではないかと。被災地の方が積極的に取り組んでいる。	福島で行われている取り組みは国の財源で行っているため、栗原市で同じような事をするのは条件が違うので難しいと思う。栗原市の場合は堆肥化処理の方向で行くと思う。花卉やメガソーラー、水素等は指定廃棄物処理とは別な仕組みの中で、考えていく必要があると思う。	鶯沢
4	二迫川の土手を歩いてみた。個人所有なのだが殆どが農地なのだが利用されていない。荒地だったり耕作放棄地だったり95%は農地ではない。鶯沢の二迫川の土手から下は農地には向いていないのではないかと。それでも農地と言うならば、農業委員会などを通して地目変更などは出来ないのか。何かいい方法は無いのかと思つているので問題提起したい。	要望として承る。	鶯沢

5 商工観光部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	観光でよそから人を呼ぶこと。蓬田の棚田を観光に生かしてはどうか。	蓬田の棚田、観光地にできるのかこれからの課題だが、地域の方々に維持管理をしていただきたい。	志波姫

(対応方針2)

意見、要望に対して「意見(要望)として受け止める・承る」とした内容(14件)

6 建設部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	近年、記録的な大雨による災害が多発している。迫川、小山田川がなぜ氾濫を繰り返しているのかを考えると、県や国は想定を超える大雨だったと理由を述べるが、河川管理の方程式が解っていないのか、知らないふりをしているかのどちらかだ。県は氾濫の原因となった堤防の在り方や、遊水地の在り方等流域治水の構造的問題について、具体的に調査すべきである。議会でも努力していただいているが、議員全員からなる「栗原市から水害をなくす特別委員会」を設置していただきたい。	私は若柳新田で海拔6mの所に住んでいる。昔、ご先祖様は、集落の周りに土手を回して水害から逃れてきた。開拓農民の子孫として水害のない地域を目指しているが、近年、長沼ダム遊水地事業のおかげか大きな水害は少なくなった。しかし、線状降水帯のような大雨がいつどこで発生してもおかしくない昨今の状況だ。これまでの水害との戦いについて次世代に引き継いで行く必要がある。今後議会としても水害のない栗原を実現するよう努力していく。	瀬峰

7 教育部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	学力低下も気になるので、頑張ってほしい。	要望	一迫

8 医療局関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	病床利用率が改善に向かっているというが、病床数が、若柳病院の一般病床がR2年度90床から、R3年度60床の減、栗駒病院の療養病床がR2年度30床から、令和3年度45床の増になった中で、病床数が増減されているわけだから、比較にならないのでは。特に若柳病院では、入院患者数が減少されているので、改善とは言えないと思うが。	ご指摘された通り、病床利用率と入院患者数において、病床数の増減によって実態に差異があるので、今後は、実態に即して、現状を把握するように努めたい。	若柳

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容(40件)

1 総務部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	以前にも議会報告で言ったが、合併しないで単独町村の方がよかった。問題があっても「直ぐやる課」があつて決断が早かった。私が道路用地を寄付しますと言っても、4年たつても返事が来ない。一回現場に来て見てもらいたい。	他にもそういう例があるが、素人なので分からないが法律的なものがあるのではないかと。総合支所に相談し、現場を見させて頂く。	志波姫

2 企画部関係 12件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	(乗合デマンド交通) ①乗り合いバスで八日町から石越まで100円行くようなバスはいらない。ほしいのは、例えば八日町から大きいスーパーまで、さらに次のスーパー行くようなバスを、一日何便でもいいが、走らせた方が利益が出るのではないかと。 ②ダメな理由は何か。	①議会でも様々な意見が出た。 ②許可などの兼ね合いもあるような記憶をしている。 これ以上のことは市の担当に話し、そちらから回答を頂くようにしたい。	栗駒
2	②デマンド交通によって、これまでのバスが無くなった。午前1回、午後1回でもいいからバスを走らせてほしいという要望がある。	②要望ということで、市の担当の方につなぐ。	栗駒
3	地域おこし協力隊は、瀬峰・高清水にも入ってもらいたい。	要望	高清水
4	新聞報道で日本語学校が大崎に決まったような感じになっている。県の事業なので、栗原市でも積極的に手を上げてやってほしい。	簡単にできる話ではないので、市当局に要望をしており、一般質問もしている。市長の答弁としては、県の動向を注視していきたいとなっている。	高清水
5	私は民生委員をしているが、昨日80歳を超える老夫婦から相談があった。地区内の高橋ハートクリニックでタクシーを降りる際に、通院用のタクシー券も家にあつたが、市からもらったばかりのデマンドタクシー券を出したら、「これは使えない」と言われた。「何故、使えなかったか教えてほしい」と問われた。市に聞くと、今度のデマンドタクシー券は指定されている築館の病院とか市役所とかに行つた時しか使えないといわれた。市のほうから対象者に説明はあつたのかどうか伺いたい。	本件のデマンドタクシー券は瀬峰地区と高清水地区において、デマンド交通の利用登録者を対象に調査事業として実施されたもので、従来のタクシー券は旧町村区域内でしか使用できなかったものを、地区外(築館)の病院や市役所、銀行等に行けるようにしたものです。行き先の拠点施設が決まっているので注意が必要です。10月下旬からデマンド利用登録者にタクシー券を同封した文書で郵送されていますが、瀬峰、高清水地区市民へのお知らせは11月1日のチラシ配布日となっていたようです。利用者、特に高齢者等への説明が不足しているものと思いますので当局には、丁寧な説明をして利用を促進するよう伝え置きたいと思つています。	瀬峰
6	乗り合いデマンド交通について。調査結果の所見の最後が「暮らしたい栗原の実現」と言う漠然としているが、免許の返納も増えて買い物難民や、通院時の交通弱者が多くなって来ているので、デマンド交通の地区外への運行は出来ないのか。調査結果が漠然とし過ぎていて、具体的にどんな風に考えているか聞きたい。何かしら代替案等は出ていないのか。	乗り合いデマンド交通は地域内でやる。買い物に行けない方に利用してもらい、地域で買い物をして頂く。タクシー券も月に4回配布している。地区外への利用を認めると既存のタクシー事業者の利用を妨げてしまうので地区内にしている。地区外へは運転手や車両の確保が難しいので便は増やせない。それをいかに上手く解決していくか検討中である。合併後のデマンド交通の拠点施設の要望が多く出た。運行事業者からも意見が出た。乗り合いデマンド交通の地区外への運行は認めないとの事業者の声もある。協議中だが答えは出ていない。当局には申し入れしているので理解願う。	鶯沢

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容(40件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
7	デマンドタクシーの件。以前に要望したのだが、地区外に行く場合何名かと乗り合わせて一緒に行くと料金も下がる。この様な、まとまったの利用をする場合の利用窓口を作って欲しいと提案したが、法律上の問題で難しいと言われた。まとめる窓口を作り、多人数で予約しておいての地区外利用は難しいのか。	デマンド交通の便は地区外には出られない。月に4回分のタクシー券を配布している。利用先が同じならだが、目的地がバラバラだと問題がある。交通弱者を救わなければいけない時期は必ず来る。多人数で利用できるような予約窓口はいずれ必要だ。色々な意見を参考にしながら検討する。道路運送法の許可が必要なので簡単には出来ない。そのような状況をクリアでき、市の財政も絡むので、市当局と業者のしっかりとした協議を結びながら進めないといけない。	鶯沢
8	千葉卓三郎の青春時代の事を書いた、「胡桃の木の下で」という本、大谷正紀という方が書いている。以前に市の広報に載せられないかと言ったら断られた。なぜ載せられないのか。	市の広報は、どういものが載せられて、また、載せられないのかわからない。こういう要望があったということ、市の担当の方に伝える。	志波姫
9	地デジ共同アンテナ組合(組合員88名)でテレビを見ているが、共同アンテナの維持補修には大変な費用が発生する。栗原市の補助金交付要領では一人5万円以上負担しないと補助金は受けられない仕組みだ。今後の共同アンテナ修繕、維持管理の負担金を出す人がいなくなってくる。市の補助金要領を改善してテレビを見続けられる地域となるようにして欲しい。	共同アンテナの維持管理は過疎化する山間地に住ましている市民にとっては切実な問題と思う。本件を持ち帰り議会としても議論し、当局に補助要領を見直すよう進言したい。	花山
10	デマンド交通の運行がなされているが、花山から一迫に入るルートだが、住民が利用する店舗や病院等に近いところに停留所をおいていただきたい。	市民バスのルート変更については現地の市民が「この方法が使いやすい」というルートや停留所を設定するよう当局に進言する。	花山
11	デマンド交通の運行はありがたいが、旧花山地区内で300円、築館までは100円というのは料金設定として理解しがたいがどうか。	300円と100円の料金設定に、ただいまのご意見があった事を当局に伝える。	花山
12	花山ネットワークは、高齢者の安否確認もふくめて、移動販売車を運行している運営者はガソリンが高騰しているので赤字覚悟でやっている。こうして地域を守っている所にガソリン代を補助して欲しい。	小さな拠点形成事業に関する調査で花山ネットワークの活躍を調査して来ました。その結果として、過疎化が進む中で、自分たちでやれることは自分たちでやっていたりすることすし、評価し、財政的な面、また、地域おこし協力隊といった人的確保の面で、市の支援を望むという調査結果を議長あて出している。支援するよう市に再度進言していく。	花山

3 市民生活部関係 11件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	太陽光発電や風力発電がもてはやされている。パネルの中には有害物質が入っている。設置会社が潰れている現状で、放置されると土地の汚染や地下水の汚染に繋がる。設置会社が潰れても、設置したパネルを処理できるように、設置業者から前もって市として補償金のような形で預かる事を義務付けて管理できないか。市民の税金で後処理させられたら困る。	太陽光発電の件について。栗原市では再生可能エネルギーに関する条例を制定している。環境課の方から状況説明があった。撤去費用の件は積立金制度になっていると聞いている。発電規模の問題がある。個人所有や少ない発電量の施設は、どのようになっているのか分からないので、持ち帰って調べ、改めて報告できるようにしたい。国の認可の基準は、大規模発電は積み立て制度になっているとの事だ。	築館
2	発泡スチロールのごみ処理について聞きたいが、発泡スチロールは燃えるゴミとして、細かく砕いてごみ袋に入れるよう指示されているが、発泡スチロール自体が燃えるゴミとして処理していいものか疑問に思えるのだが、如何か。	発泡スチロールは、現在、燃えるゴミとして処理するものと指示されているが、尚、質問の趣旨を含め、担当部局に確認したい。	若柳

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容(40件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
3	(要望) クリンセンターの火力を強くして燃やしてほしい。一般廃棄物の分別は高齢者が多くなり100パーセントできる人はそんなにいない。高温で燃やせば二酸化炭素どうのこうのということはないと思う。	要望として承りますが、整備基本構想ということで当局も更新に向けて様々な検討中なので提言していきたい。	栗駒
4	栗原市内で風力発電とか地熱発電などの申請はあるのか。栗駒山の方にも作るという話を聞いたことがあるが。	環境課の方に情報は来ていると思うが、いずれ市の方で公表する時が来ると思う。議会の方には具体的な説明はない。六角牧場の話だけだ。	栗駒
5	外国人の方が介護状態になったらどうなるのか。施設入居できるのか。	外国人の介護施設の入居については、時間を頂き、市と話し合いをして対応できるようにする。	高清水
6	隣の市でこども園に不審者侵入がきて、対応がよく、何事もなかった。対応マニュアル、訓練の実施はその後どうなっているのか。	配備はされている。こども園や放課後児童クラブはマニュアルはあると思うが教育委員会に確認し、対応するようにします。	高清水
7	高清水には外国籍の方が多く、暴力行為やわいせつ行為が頻繁に起きていたり事件になったりしている。中古販売など、古いものを集める業者も増えていて、景観もよくない状態になっている。条例など、何か対策を打たなくてはいけないのではないのか。	景観条例の制定には、しばらく時間がかかる。大切だと思っている。担当課には伝えたい。	高清水
8	マイナンバーカードを作ったが、ポイントが大型店でしか使えない。ポイントを使うために大型店に行かなくてはならないのか。また、マイナンバーカード対応の病院・薬局が少ない。プラスになることがあまりない。	市政情報課に伝える。	一迫
9	廃棄物関係だが、自宅で薪ストーブを焚いている。4・5年前までは市の担当課が焼却灰の放射線量の調査に来ていたが、最近では来ないのでどうなっているのかと思っている。	調査に行かなくなった理由は分からないが、担当課に確認する。燃やしている木は主にどこの木なのか。山際は除染していないので濃度的には上がっている可能性もある。いずれにせよ、曖昧な回答はできないので、確認させてほしい。	鶯沢
10	以前、医療的ケアのお子さんを栗原中央病院で見て欲しいと市長へ陳情した。陳情書を上げたが回答が無かった。陳情への回答の流れはどのようになっているのか。要望書だったかもしれないが、市長の交代の時期だったが、要望の返答が頂けていない。どうしてなのか。	陳情か要望かは分からないが、そのような件があった事は初めて聞いた。何故に返答が無いのか我々には分からないので、持ち帰り確認してからお返事をしたいと思う。市当局には伝えて、全体的な回答の中でお知らせしたいので時間が欲しい。	鶯沢
11	私は介護のため首都圏から移住してきたが栗原市はゴミ収集については分別数が少なく他の自治体と比べ遅れている。ゴミの分別収集をもっと進めるべきと思うがいかがか。	ゴミの分別収集については、当局に持ち帰って現在の状況を勘案しながら議論し検討していく。	花山

4 農林振興部・農業委員会関係 4件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	銃の免許を取る場合、お金がかかるから補助金を増額してほしい。市外の方にも撃ってもらえるように考えてもらうといいが、検討してほしい。	市の補助金増額を市に要望する。市の駆除隊員に多くの方がなれるよう、市の方に要請していきたい。	一迫
2	米価が現状維持で取引されている。宮城県の米の販売価格は低く肥料が高額で、担い手にお願ひしてやると益々赤字になるのが現状だ。そのような場合の救済の方法は無いのかと思ひ聞いた。収入と支出のバランスが崩れているのが現状だ。農業従事者は65歳以上の方が多いため大変になって行く。このままでは農業をやらなくなり、国全体の自給率も下がり大変になるのではないのか。	この問題は私達がお話しするには難しい問題なので、市当局や担当部局に伝える。市当局は色々な関係団体と話し合いを持っているので、今回の意見は伝えておく。	鶯沢

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容(40件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
3	<p>指定廃棄物の件ですが、汚染稲わらは私の地区にもある。10年以上経つが汚染牧草の処理は何も進んでいない。候補地の件も含め、市としてどのように動いているのか、市民には全く見えてこない。経過報告で良いので現状の執行部がどのように考えているのか教えて欲しい。汚染牧草の猪の被害が甚大で、処理する前に跡形も無くなってしまわないのか。堆肥化まで待てるのか。切り替えて早目の対策は取れないのか。</p> <p>放射能の数値は減っているのか、増えているのか。かなり保管分は減っていると思うので、個人でやれるのは個人でやらせれば良いと思うがどうか。</p>	<p>令和4年度から400ベクレル以下1,146トン、民家(14戸)の近くの保管分の牧草を、すき込みで処理し始まっている。令和7年度まで処理する事になっている。400ベクレル以上の汚染牧草1,391トンは堆肥化を進める。市では処理施設は令和5年度まで候補地を決め、令和6年度から建設に入るとの事だ。時間が無いのは委員会でも感じている。</p> <p>栗原市では焼却は出来ないので堆肥化になった。少しでも減らしたいとの事ですき込みを行っている。農業公社に依頼はしているが、色々な自治体からの依頼があるようで、中々進まないのが現状だ。数値は下がってきている。処理基準は以前に計った数値だ。栗原は国の責任で処理をして欲しいと言う考え方だ。提言は持ち帰って報告する。</p>	金成
4	<p>色々な場所に放置されている田んぼの件だ。市議会で放置田んぼの規約とか作り、何年も放置されている田んぼを、農業委員会や農協などで耕作者を見つけたりは出来ないのか。耕作しないのに区画整理事業を行うとの事で、半強制的事業なので泣き泣きハンコをついた方は沢山いる。栗原独自の政策と言うか、仲介役と言うか、その様なものは出来ないものかと思う。荒地が多すぎるので、耕作放棄地を何とか出来ないものか。見回るだけではなく、農業委員会や議会で罰則や勧告などをすれば減るのではないか、その様な対応は出来ないのか。</p>	<p>耕作放棄地が増えてきている現状ではある。農業委員会が各田んぼを見回り、数値化して上手く行っていない所には指導が入るような流れになっている。田んぼを手放したい場合は、中間管理機構などが耕作者と貸主を繋ぐような仕組みは一応ある。満遍なく動いているかは微妙だが、その様な形で市の耕作放棄地を減らすようにはしている。さらに進んで荒地をもっと活用するような方策は、より効果的な方策を見出して行かないといけないと思うので、今後の委員会の課題とさせて頂きたい。市当局にも伝え、関係課との協議の場にも提言していく。</p>	金成

5 商工観光部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	<p>企業誘致に関する調査報告の中で、企業誘致を進めるのは大変いいことであるが、大企業が誘致できるなら人材は確保できると思うが、現在の栗原の企業は、中小零細企業が多い。人手不足が深刻な問題となっている。大中小の企業間のバランスも考えて誘致を進めるべきであると思うがどうか。</p>	<p>現在、多くの企業、業種によっては人手不足を訴える企業が多くなっていることは承知している。産業建設常任委員会では発泡スチロールを製造している企業を現地調査したが、大変良い品質のものを製造して全国に供給している。こういった企業の実績も市民に知らしめて、バランスを考えた企業誘致に、トップセールスをふくめて誘致推進していくよう当局に託して行きたい。</p>	瀬峰
2	<p>花山湖の公園について、遊具の使用禁止が張り紙されていた。また、トイレも使用禁止となっていたが、理由が解らない。現在花山湖から400m離れたトイレしか使用できない。観光地としては恥ずかしいのではないかと。また水飲み場が3箇所あって使用できなかったが今年の4月に指摘したら一か所だけ使えるようになった。遊具などは経年劣化したので撤去するなどの処置をし、トイレが使用できなければその理由を張り紙でお知らせしていくなど利用者に理解してもらおう方策をとるべきだがか。</p>	<p>観光地の公園として必要不可欠なものは整備するよう当局に進言していく。</p>	花山

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容(40件)

6 建設部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	栗原文化会館脇の池が今は泥沼だ。生活雑排水で汚れている。錦鯉が泳いでいた池だ。清流とは言わないが、沢山の人が訪れる文化会館脇の池だ、庭園の池のように綺麗に戻すことは出来ないのか。ぜひお願いしたいと思う。今の技術なら元の綺麗な池に戻すことは可能だと思うので検討して欲しい。	確かに汚くなってきている。場所的には文化会館や本庁舎の前の通りの池なので綺麗に越したことはない。今後は行政に対し我々からも訴えて改善策を見出していききたい。と思うのである程度の時間を頂きたい。	築館
2	除雪についてお伺いしたい。今年は大雪の可能性があると事だが、各地区の除雪は各業者で行われているが、地区によって積雪量が違うので、20cmと言う除雪の際の基準はどこで図っているのか。除雪方法だが、上手い下手がある。この除雪作業の基準は有るのか。センターラインの無い細い道路は除雪に出来ない。高齢者が多いので除雪は難しいので、除雪作業をお願いしたい。真ん中だけ除雪して行く業者もいて大変な思いをしているが、除雪業者への除雪方法の基準などは無いのか。	除雪の方法はある程度協定はしていると思う。10cmで除雪作業は始まる。除雪の上手い下手は重機の性能にもよる。当然オペレーターの経験も関係してくる。今回お話があったような内容で、迷惑を掛けないような除雪をするように当局にも伝える。色々業者や各地区とも話し合いをする。皆さんに分かり易い啓蒙の仕方支所長に話しておくので。後から詳しい話は聞いて頂ければと思う。当局には今出たお話は伝えて報告しておく。	鶯沢
3	築館高校のグラウンドの整備計画はどのようになっているのか。進んでいるのか、問題があって進んでいないのか。だいぶ年数は経っている。工業団地の絡みも有るだろうと思うが、それと財政調整基金の流れを聞きたい。色々な基金は有ると思うが、財調の動きは何を見ても分からない。「お金の使い道」を読んでも基金関係は全く分からない。何かの方法で知らせて貰うとか出来ないのか。ここ最近の流れで良いので教えて欲しい。それに対して議員はどの様に思っているのかも聞きたい。グラウンドに関しては県との協議は進んではいらぬのか。頑張って早く進めて欲しい。	築館高校のグラウンドに関しては、3年後には完成するとの約束になっている。佐藤市長が去年の議会で、今年は測量まで行く、2年間で土盛り整備をして、今の校舎の脇にグラウンドが出来るとの話だったが、測量は未だ行われていないので延びるのではないかと考えている。土砂の搬入道路の話はされた、県との協議は進んでいる。財政の件は手持ち資料が無いので返答は控える。グラウンドの件は県も絡む話なので、中途半端な回答は出来ないで、後程確認して回答する。	金成

7 教育部関係 6件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	生涯学習や社会教育活動においては、公民館は欠かせない施設である。然るに若柳公民館でも、社会教育主事が常勤するでもなく、教育センターが若柳総合支所にあるのでは、本来の社会教育活動が停滞しているのではないのか。	社会教育活動においては、各教育センターが主催する生涯学習事業が開催されているが、今後、公民館の活用も含めた、社会教育活動のあり方について、関係機関で検討するように進めていきたい。	若柳
2	栗原市合併前の旧町村においては、町村史の編纂がなされているところと、なされていないところと格差がある。町村史が編纂されていないことは、大変残念なことであり、過去の貴重な歴史を紐解く財産がないものと言える。栗原市においては、合併20周年を迎えるにあたり、是非、市史の編纂をお願いしたい。	町村史の編纂については、過去、再三提案している経緯があるが、現在、残念ながら編纂が進捗している状況にはない。今後、市史の編纂も含めて、議会として編纂について提言して行く。	若柳
3	市長は給食費の扱い、一度集め、何らかの形で還元するというやり方がわからないが、なんでそのような面倒なことをするのか。	新しい市長になり学校給食費無料にすることになったが、指摘のようなことがないように、みんなで市長に伝えていきたい。	栗駒

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容(40件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
4	文化財管理とか保存施設はどうなっているか。	旧富野小学校に民具などの収蔵はされているが、これをどのように活用していくか検討の段階かと思う。富野の伊治城遺跡から「ド」という洋弓の一部が出土したが、本物は多賀城の資料館にある。国宝級の遺跡が出て、本物は多賀城の資料館に行き、こちらにはレプリカが置かれるようだ。	栗駒
5	スクールバスの停留所が危険な場所にあるので、現場を確認してほしい。	要望	一迫
6	図書館の充実を図ってみてはどうか。オープン時間を10時⇒9時にしてほしい。イスも少し柔らかいのにしてほしい。通年オープンにしてもらえると良い。	要望として市の執行部に伝える。	一迫

8 医療局関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	市立病院の問題。合併後の色々な場所の診療所等を廃止して、市立病院を大きくして、何か得意な診療科の有る病院にしたらどうか。若柳病院を中心にリハビリテーション施設を作るとか出来ないのか、市ではどのように考えているか。また市立病院に人工透析センターが無いのはおかしいと思う。栗原市内ではなく色々な地域から患者は来る。病院の特徴(十八番)があれば患者は来る。コロナで医療関係は最悪だ。補助金だけでは医師の招へいは難しいと思う。独自の医療体制を持たないと駄目だと思う。温泉が豊富にあるので、それを利用するのも一つの方法ではないか。広く意見を聞いて色々な事をやってみるのも方法だ。	これからの栗原市の医療については大事なお話だ。色々な課題はあるが、民間の病院でも後継者が居なく苦労している。また人口減で患者が減り、病院経営が大変になってきている事実も有る。自治体病院の責務があるのも事実だ。多少の赤字でも経営して行かなければいけない。今後のありかたは今の提言を参考にしながら、皆で議論していきたいと思う。今の意見については、病院事業管理者も含め、伝えたいと思う。	金成

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(33件)

1 議会事務局関係 10件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	先ほど上位法ということがあったが、国はマイナンバーカードの取得率で、地方交付税を減らすとか、衆議院議員の定数を10増10減とか閣議決定されたことに対し、栗原議会としてやめてくれと、国に抗議する姿勢はあるのか。	これまでも農水省が5年間水はりしなかったら交付金から外すとか発表した。これに対しても委員会がまとめて議会として国に意見書を出している。「国が決めたから進めろ」と言われても実情を分かっているのは私たちだ。国に対し言うべきことは言っている。	栗駒
2	市議会と県の議員は、問題解決のためのつながりはあるのか。	市議会と県の議員は、特別定期的な話し合いはしていないが、何かあったときに要望したり、県議の方に動いてもらうことはあります。	高清水
3	議会報告会に地元議員は来ないのか？	今回は、前回編成した班に入れかわった議員をあてた。	高清水
4	議会の常任委員会の報告が、担当から聞き取りとなっているが、市の職員からの聞き取りが仕事なのか。	議決をもらってからの調査になり、まずは詳しい担当課から聞き取りをしていき、現場で説明を受けることもある。	一迫
5	①一般質問は平均何人しているのか。一般質問しない人はどうなのか。 ②政務調査費の使い方はどうなのか。 ③視察の報告書の期限は年度末なのか。 ④議会の登庁の服装規定はあるのか。	①大体1議会18人～20人である。一般質問以外にも仕事もあり、真剣に取り組んでいる。 ②先進地調査などで栗原市に視察に来てもらっていることもあり、視察も議長に提出がある。 ③研修に行けば、すぐに報告書を出している。 ④服装規定もあるので、それに従っている。	一迫
6	各常任委員会の調査項目は7、8件あるが、どの委員会も2つしか詳しく報告していないがどういう理由か。	多くの市民が関心を持っていると思われる調査結果を各班共2件選ばせていただいた。本当は調査した事項を全部を報告したいが、時間には限りがあるので2件とした。	瀬峰
7	第三セクターの温泉「ゆめぐり」について、新聞の記事にもなったが議員はどう考えているのか。「延年閣」と言う温泉に入った議員は何人いるのか。	延年閣の件は成功だったと思う。延年閣はお年寄りの憩いの場となっている。赤字は燃料の高騰が原因で、コロナ禍で赤字になった。エボカは風呂とサウナ、プールが完全に駄目になった。コロナ禍でイベントが無く赤字になった。市では3年間様子を見てくれとの話だった。総務では民間では出来ないのかとも話した。今はコロナの療養ホテルに貸し出しているので赤字は解消されると思う。	金成
8	今回、区長配布のチラシで、議会報告会の資料を事前にご覧になりたい方は、総合支所で配布するとなっていた。事前に資料を見られることは非常に良い事だと思ったが、26日以降、各総合支所の窓口で配布をするとなっていたが、31日に金成総合支所に貰いに来たが置いてなかった。これは何でこうなっているのか。事務局のミスか。	事務局と言うよりは、議会報告会の主催は私達議員なので、議会側の会議等で手落ちがあったのか今は確認できないので分からない。持ち帰って確認する。今後はちゃんと配布するようにしたいと思う。	金成
9	常任委員会での調査テーマは市で決めているのか、議会で決めているのか。	テーマは常任委員会と特別委員会の各委員会の中で集約し、調査テーマを決めている。	金成
10	今回の常任委員会の報告を聞いていると、担当の市職員から聴き取りは行われているようだが、職員からの聴き取りだけでは住民の声が議会に届かない。議会の所管調査については一般市民から直接聴き取りすべきだ。	調査するときは始めに現状と課題について、担当職員から聴き取りを行い、その後に現地調査を行っている。市民の声を聞く現地調査を増やして行きたい。	花山

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(33件)

2 総務部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	栗原市の財政状況について聞きたい。特に現在、市の財政調整基金の残高はどれくらい残っているのか。	基金の積立金現在高としては、財政調整基金81億7百35万円、基金全体としては220億円ほどとなっている。	若柳
2	消費税上げるとき安倍総理は、何と言って上げたんですか。確か社会保障に全額使うと言っていたはず。社会保障に何パーセント使っているのか。	何パーセント使われているかわからないが、消費税が10パーセントになって幼児教育が無償になった。高校の授業料も無償化になった。	栗駒

3 企画部関係 4件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	(くりこま高原駅前駐車場) ①管理に金がかかるのですべて無料にした方がよいのではないか。 ②無料化の時と新しい設備を付け加えていく時の、費用の比較はされたのか。	①無料化の話など様々な意見が出た。結果としては今の方式になった。個人的な意見は述べられないので。様々な意見が出た中での決着点だった。 ②これまでの管理方式と防犯カメラを設置して新しいシステムにした場合の経費の比較では、3年間で約2千700万円程の金が浮くということで今の方式を採用した。	栗駒
2	(乗合デマンド交通) ①私は文字に住んでいる。市役所に行く場合総合支所まで来て乗り換える。途中の尾松から乗りたいという要望もある。議会の中でどういう話がされたのか。	①皆さんからいただいた要望は間違いなく当局に届いている。その後、郵便局や全国チェーンの薬局などは随時追加をしている。	栗駒
3	ゆめぐり、エポカの合併の具体策が見えない、議会は精査しないのか。	議会は一般企業に対して法的に介入できないので、難しい問題。市長は3年間の中で考えていくということだった。	一迫
4	くりこま高原駅駅前広場駐車場に関する調査の報告で改善されたとあるが、どう改善されたか。	当駐車場については令和3年11月と令和4年8月に2回調査を行っているのには理由がある。1回目は、市当局から、新500円に対応する為と、無断駐車を防止する為、また機器更新もあるとして、駅南と駅北だけ無料とし他はすべて有料駐車場とするという提案だったので調査した。その案は無料駐車場が極端に減り、利用者の利便性が損なわれるとし常任委員会では否決された。その後、機器の更新は予算執行され、月極めの区画や時間貸し区画を見直し、経費についても3年間で2,707万円の経費節減となった。2回目の調査では、放置自動車も0台となり、利便性と安全性も高まった。以前と比較し安心安全で駐車場が利用できる事となり改善されていると判断した。	瀬峰

4 市民生活部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	六角牧場の風力発電について、花山地区で説明会があったようだが、反応はどうか。	説明は聞いたが、あいまいな回答だった。市長は、市民の見解を聞きながらという回答だった。	一迫

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(33件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
2	<p>脱炭素時代が来ている。中でも再生可能エネルギーの太陽光発電、風力発電が各地で行われ、現政権では次世代型原子力発電も検討されていると言われている。</p> <p>しかし、太陽光も20年後、有害物質を含む産業廃棄物として適切に処理されずに放置されるなどしたら地域は大変である。また、風力発電施設も巨大化して120メートルのブレードを付けるという。工事では森林伐採による土砂災害、低周波等の健康被害、渡り鳥ルートでバードストライク等懸念されている。鳴子の六角牧場の風力発電計画では反対の住民運動が起きている。栗原市に問題のある発電所建設計画が出てくる可能性もあるが、その時栗原市としてはどのような対処をするのか。</p>	<p>栗原にも大規模ソーラー発電所があるが大雨の際に森林伐採した斜面が土砂災害や水害をもたらす恐れもあると懸念されている。許認可の権限は国、県にあるとはいえ、災害をもたらすような施設が来るとなれば、市としては災害の危険について毅然として意見を述べるべきであり、アセスメントの中でその機会がある制度となっている。議会としても、住民の安全安心が損なわれると判断される施設であるなら、議会は全会一致で反対する。</p>	瀬峰
3	<p>日頃考えていることだが、市内で200人前後しか生まれていないことが気がかり。</p>	<p>宮城県の出産率は東京に次いで全国2番目の低さで、委員会でどうこうという話はなかったが大切な課題である。当局と連携しながら取り組んでいきたい。</p>	志波姫

5 農林振興部関係 9件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	<p>鳥獣被害対策で担当職員から聞き取り調査をしたとあるが、どこの部のどなたに聞いたのか。</p>	<p>各常任委員会には所管というのがある。私ども産業建設常任委員会は、農林振興・商工観光建設・建設・上下水道が、所管になっている。当然鳥獣被害は農林振興部なので、農林振興部の職員から話をいただいたということだ。</p>	栗駒
2	<p>鳥獣対策でのICTとはどういうものか。鳥沢に住まいしているが、同じような被害があるがどういう対策がとられているのか。</p>	<p>栗原市では鳥獣被害対策の計画があり、電気柵の設置とか罫免許とか鳥獣被害対策実施隊の設置をうたっている。以前国の事業にメッシュ柵の設置を申請したことがあるが駄目になった経緯がある。今回、県の事業で、地域の方々の合意で計画を立てて実施する交付金事業に申請したら、高清水地区が認可された。次に電気柵の申請は、令和3年で当初予算で500万円から申請者が多く途中で400万円補正予算を組んだくらいに被害は深刻だ。</p>	栗駒
3	<p>放射能にかかわって河北新報に環境大臣が最終処分場宮城にということという記事があった。その後環境副大臣小林茂樹さんが、またそのことを繰り返していた。市にそのような情報があったら教えてほしい。</p>	<p>それ以降の情報はない。栗原市は候補地を返上している。いかに大臣が来ようが副大臣が来ようが、返上したのは受けないということだ。このことは当局も議会も同じ考えだ。</p>	栗駒
4	<p>鳥獣被害について、猟友会の人数や捕獲した頭数など分かれば教えてほしい。県からの補助の条件とかあるのか。</p>	<p>高清水・一迫・栗駒の6か所から要望が出ている。人数・頭数は報告があったものであり、それ以外にもだいが出没している。県の補助は、今月(11月)いっぱい計画を出して進める予定なので、一迫もその中に入っていると聞いている。</p>	一迫
5	<p>鳥獣被害対策に関する調査で当地区の小規模の農家にも被害が出ているが、被害対策はどうなっているか。</p>	<p>ワイヤーメッシュを国の交付金で整備したところは比較的広範囲で被害が出ていた地区です。ただ今の質問で小動物、タヌキ、ハクビシン等の被害防止なら市でも助成している電気柵を利用されては如何か。市の助成は小規模の畑に利用できる。上限はあるが電気柵設置費用の2分の1助成となる。具体的には300㎡を囲って4万6千円の設置費用だが2万3千円の助成となりますので活用していただきたい。</p>	瀬峰

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(33件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
6	放射性廃棄物の放射能は減っているのか。	放射能は減ってきている。H28が最新の数値である。環境省と宮城県が行った調査をもとに処理を進めている。最新データから5—6年たっているのに、減っていると思われるが、国の数値をもとに処理をすすめている状況。徐々に下がってきているようだが、自治体によっては指定廃棄物指定を外して焼却などを行っているところもある。当時8000bq以上ということで、今下がったとしても国において処理を行うべきという市と議会の考え方がある。環境大臣にもその旨の意見を申し伝えてきた。	金成
7	基幹産業は何かという農業と答えるが、農業で食べていけない。儲かる農業、楽しい魅力ある農業にしなければならないと思う。 仙台の方に人口5万人に1か所の直売場作ったらどうか。	「ズッキーニ」は1億円プロジェクトに取り組んだことがあるが途中でやめてしまった。産地形成ができないというのが栗原市の課題。様々の問題があるので、行政や農協・農業団体が参加している「栗原市農業再生協議会」の場で協議したい。	志波姫
8	散歩の途中で道路に狸の「溜くそ」がいっぱいあり困っている。処理はどこに言ったらいいか。イノシシのような被害ではないが、狸の駆除はどうしたらいいか。	死んだ動物の処分は総合支所に電話をしてもらえば、ごみ収集業者が片付ける。「溜くそ」はよくわからないので確認をさせて頂きたい。 狸とかハクビシンで、困っている方は多くいるようだ。被害が多いのであれば総合支所に言うと鳥獣被害対策実施隊の方に罠を設置してもらえと思う。総合支所に問い合わせしてもらいたい。	志波姫
9	イノシシの処理場を創る計画があるようだがどこに創るのか。また小田ダムパークゴルフ場がイノシシにやられて閉鎖しているが来年再開できるのか。	イノシシの減容化施設の計画はあるが現在どこに、どのような施設になるか決まっていない、大崎市の真山にある施設を参考にしているのではないかとと思われる。 現在フェンスを設置、芝の張替を終え、芝の養生をしている。予定通り来年4月1日に再開できると思う。	花山

6 商工観光部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	栗原市の企業誘致の件、市内にはどこに何箇所あるのか。また、企業誘致に伴う人口は増加しているのか	大きくは若柳金成インター工業団地と築館インター工業団地の2カ所がある。平成17年からの誘致実績は15件。雇用では1112名の雇用が生まれている。	築館

7 教育部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	小田ダム湖畔パークゴルフ場が、再開された場合、現在、イノシシの掘り起こし被害による修復工事の工事費が、パークゴルフ場が再開された時に、プレー料金に転嫁されることはないか。	現在、来年4月にリニューアルオープンできるように、工事は順調に進んでいる状況にある。工事費が再開後のプレー料金に転嫁されることは、あってはならないし、あるべきもないので、安心して利用していただきたい。	若柳

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(33件)

8 消防本部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	9月始め、夜の8時に花山湖キャンプ場近くの民家に聞こえる大きな音の花火が2、3発聞こえたが、住宅地に近いところでの打ち上げ花火の許可は誰が出しているのか。 この花火の事情を知る同席していた花山沢の千葉明美氏が「青年会議所の東北大会の一環で9月3日夜は、キャンプパーティーの開会のセレモニー開始の花火だった。消防署の許可は出ていると思う。」と発言し花火打ち上げの事情は解った。	消防署の許可は受けていると察するが、主催団体が地域の住民にあらかじめお知らせする配慮があつてしかるべきであつたと思う。	花山

9 医療局関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	病院の経営状況が改善されていると聞か、適性にできているのか。産婦人科の現状はどうなっている。	病院の収支状況が悪くなったので、経営改善計画を立てた。若柳と栗駒を先行した。その理由は急性期医療の対応や、救急の患者を受ける病院は若柳と栗原中央だ。栗駒は療養型に切り替わっている。栗原中央はコロナ対応で療養は止まっている。令和3年度の収支の状況は2億程の赤字である。コロナが落ち着けば改善されると思う。栗原中央病院での産婦人科誘致は、現状では難しい状況だ。産婦人科と小児科誘致の補助金は見直しをして今議会で可決した。開業補助金への問い合わせの有無は把握できていない。出生率の低下で産婦人科を抱える余裕は無いと思う。	築館
2	文教民生常任委員会の委員会調査活動の中で、「市立病院の医療体制に関する調査」において、令和3年度から先行して若柳病院と栗駒病院の2つの病院で、経営健全化に向けて、病床数の再編を実施して、3か月で病床利用率が高い水準となるなど、改善に向かっているというが、具体的な数字で示してほしい。	具体的な数字でいうと、病床利用率では、4月の一か月間で比較しますと、若柳病院では、令和2年度、一般病棟48.6%、令和3年度、一般病棟61.2%で、比較増減12.6%増、栗駒病院では、令和2年度、療養病棟76.6%、令和3年度85.7%で、比較増減9.1%となっている。	若柳